

飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
 ガバナー 佐藤正道
 ガバナー補佐 網代智明
 会長 石川邦俊
 幹事 紺野容樹

情熱 行動
 感動 共有
 地区重点目標
 1. DEI を取り入れた会員増強拡大
 2. よりインパクトのある奉仕事業の実践
 3. 活動の情報発信
 4. ネットワークの構築
 5. ポリオ撲滅

2022 - 2023 年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋
 RI会長 ジェニファー・ジョーンズ 事務局/〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 FAX(024)543-1433
 ウィンザー・ローズランドRC (カナダ・オンタリオ州)

通算

5月は青少年奉仕月間

第39回 [3111] 例会報告

令和5年(2023)5月25日(木)

出席委員会報告

会員総数	38名
出席会員	25名
欠席会員	13名
出席率	65.79%

言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆開会点鐘 石川邦俊 会長

◆ロータリーソング [奉仕の理想] 服部裕一 ソングリーダー

◆四つのテストの唱和 齋藤健太 職業奉仕委員

◆お客様紹介

- 県北第二分区ガバナー補佐 網代智明 様 福島東RC 【職業分類: 仏教】
- 県北第二分区幹事 佐藤悦夫 様 福島東RC 【職業分類: 介護業】

.....lunch time.....

◆会長の時間

本日も例会出席ありがとうございます。まず、県北第二分区ガバナー補佐網代様、分区幹事佐藤様、大変お忙しいところ、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。後ほど、スピーチをお願いしたいと思います。それでは、18日の理事会についてご報告申し上げます。次年度の小委員会の委員に対する説明があり、皆さんに了承されました。それから、6月29日に最終夜会例会を吉川屋さんで行いたいと思います。また、京都旅行の決算の結果が出まして、油井委員長さんには大変お骨折りいただきまして、最小限の本会からの援助となりました。毎年、飯坂小学校太鼓クラブの子供たちに5万円を寄付しておりますが、今年で13年目、累計総額も65万円となります。私と幹事と佐藤喜市郎会員の三人で、今度の土曜日、飯坂小学校の運動会がありますので、以前から言っていたように、父兄の方にもわかる形で寄付を考え、運動会の席上、子供たちに贈呈するようになりました。皆さんにも良い結果がご報告できると思います。また、6月8日は花ももの里で摘果作業を行います。当日は午前10時から摘果作業、その後は例会を行い、夜は新旧理事会と忙しい一日となりますが、最後の仕上げですので、皆さんのご協力をお願いいたします。よろしく願いいたします。

◆2023-24年度小委員会名簿についての報告 齋藤孝裕 会長エレクト

それでは、2023-24年度役員理事及び委員会の名簿が決定しましたので、皆さんにはすでにコピーをお渡しております。こちらをご覧ください。その中でソングリーダーの追記が間に合いませんでしたので、ご記入をお願いいたします。服部会員、川又会員、小笠原会員、白岩会員、高田会員です。こちらの新体制で次年度は運営してまいります。7月1日以降、どうぞよろしくお願いいたします。

◆スマイリングBOX 堀切孝敏 委員 【合計45s】※1,000不足

県北第二分区ガバナー補佐 網代智明 様 7,000円

- 安斎 忠作 会員 5s ガバナー補佐をお迎えして
- 佐藤喜市郎 会員 5s 網代ガバナー補佐、佐藤分区幹事様をお迎えして 欠席おわび
- 石川 邦俊 会員 3s ガバナー補佐一年間大変お世話になりました。
- 紺野 容樹 会員 3s 網代ガバナー補佐、佐藤分区幹事をお迎えして
- 齋藤 孝裕 会員 3s 網代分区ガバナー補佐と佐藤分区幹事をお迎えして。
- 千葉 政行 会員 3s ・網代ガバナー補佐、佐藤分区幹事をお迎えして 宜しく願い致します。
- 小笠原尚史 会員 3s ガバナー補佐様最後のスピーチ楽しみにしています。よろしく願い致します。
- 島 隆章 会員 3s 網代ガバナー補佐をお迎えして
- 西條 博之 会員 3s 欠席・遅刻おわび
- 鈴木 牧子 会員 3s 網代ガバナー補佐をお迎えして。
- 佐藤 真也 会員 2s 県北第二分区ガバナー補佐網代智明様、県北第二分区幹事佐藤悦夫様をゲストにお迎えして
- 白岩 裕和 会員 2s 網代ガバナー補佐をお迎えして 本日はよろしくお願い致します。
- 横山 辰徳 会員 1s 前会欠席おわび



飯坂小学校特別太鼓クラブへ寄付
 令和5年5月27日(土)運動会席上
 第13回目 5万円(累計65万円)
 <参加者> 石川邦俊 会長、紺野容樹 幹事、
 佐藤喜市郎 社会奉仕副委員長



寄付金の贈呈

◆ゲストスピーチ

県北第二分区ガバナー補佐 網代智明 様



皆さん、こんにちは。4回目のガバナー補佐訪問ということで、今日はお邪魔させていただきました。ボックスへの歓迎のお言葉、本当にありがとうございます。残り1ヶ月ということで、会長エレクト、次期幹事さん、それから委員会の委員長さん、次年度の計画ということで、作成にお忙しいところではないかと思っております。

先日、5月20日に2回目のパストガバナー補佐会議がありました。これはガバナー補佐の選出、推薦についてという規定の中で、パストガバナーとパストガバナー補佐が会議を開き、ガバナーエレクトに推薦をするということになっております。これで私の大きな役割は大体おしまいかと思っております。6月10日の新旧合同の県北第二分区会長幹事会で締めくくりという形になろうかと思っております。私どもにしてみれば、なかなか役目も十分に果たせないままに経過してしまったかなと思っております。

安齋忠作直前ガバナー補佐の年度が、本当にコロナに振り回され、大変な思いをされた一年の状況に比べれば、私の年度はほぼ順調に過ごせたと思っております。ただ、ガバナー公式訪問の後の歓迎晩餐会は中止せざるを得ないという状況になりました。県北第一分区が中止でしたので、県北第二分区でも、やはりまだまだ感染が収まらないということで、やむを得ず中止となりました。それでも、IMの後に懇親会が開かれたことはガバナーも喜んでおられましたし、やはり一献傾けながらお話をするという時間が、非常に貴重なのだと改めて感じた次第です。まだ感染が収まったわけではありませんが、規制が緩和され、これからどうなるかという心配もありますが、できるだけ普通の形でのロータリーの例会や様々な会合ができるのではと感じております。どういう風になるか、次年度の会長、幹事は大変だと思いますが、何とかスムーズなロータリーの例会ができるように心から祈念しております。

ガバナー補佐としての一年間を振り返ってみますと、その任務の大きな役割の一つに、ガバナー主催の地区の行事には必ず出席するという決まりがありました。様々なセミナーに参加させていただいて、非常に参考になり、ロータリーについても知ることができたと思っております。特に、他分区のガバナー補佐たちと話す時間も結構ありましたので、情報交換が非常に有意義でした。印象に残ったセミナーは、7月の研修委員会のセミナーと9月の社会・国際奉仕委員会のセミナー、それから10月の職業奉仕委員会セミナーは、非常に勉強になったと感じました。研修委員会セミナーでは、私ども福島東ロータリークラブがホストとなり、インターシティミーティングを開かせていただいたのですが、その時に呼び出した講師、山形の寒河江ロータリークラブの鈴木一作第2800地区パストガバナーのお話は、ガイ・ガンディカーという方がロータリーについてわかりやすく、こうあるべきだという指針をまとめられ、それが今の私たちロータリーの大本がそこにあるということ、わかりやすくお話をしてくださったことが印象に残っております。それから、社会・国際奉仕セミナーでは、保原ロータリークラブの国際奉仕の実例がありました。保原ロータリークラブの名誉会員である岩渕さんは、富士通アイソテックの会長さんですが、今は第一線からは退かれていますと聞いておりますが、その方のお話で、アフリカのルワンダに支援を続けており、これはマリー・ルイズさんを通じて、ルワンダのミヨベというところで支援をして、保原ロータリークラブでは「ミヨベプロジェクト」と言って、ずっと継続していらっしゃいます。単独のクラブでの事業としては、非常に負担が大きいのではないかと感じたところがありますが、ミヨベボックスというのがある、そこで皆さんが献金を積み重ねているということでした。県北第二分区でやらないかと言う人もいましたが、協力できる範囲でお声掛けをしていただければ、賛同するクラブも出てくるのではないかと思います。そういうことだけお話をさせていただきました。これからまた、支援のあり方が変わって、多方面にいくのではないかと思います。本当に狭いミヨベという地区だけですので、ルワンダの国内の広い地域に広がることを期待しているということでした。本当に素晴らしい国際奉仕だと感じました。飯坂ロータリークラブさんでは、飯坂のお祭りの時に、海外からの留学生たちを招いて、賑やかにやってらっしゃると伺っています。その延長の先に、そういった方々の母国との情報交換等ができ、これからのロータリーの活動、国際奉仕の道につながっていく筋道もきっと現れるのではないかと感じています。それから、職業奉仕委員会のセミナーでは、ハードオフコーポレーション、ブックオフ等の会社をされている会長の山本善政さんのお話でしたが、非常に興味深くお話を聞かせていただきました。成功の基盤には「四つのテスト」があったということで、その「四つのテスト」を基盤に、新しい会社をどう切り盛りするかということで、企業の経営基盤だというお話をされておりましたので、ロータリーの倫理観、それをしっかりと守られた方で、そういうことから今1部上場だと思いますが、非常に大きな企業になった、その礎がロータリーの「四つのテスト」だったという、非常に印象に残ったセミナーでした。皆さんも積極的にセミナーに参加してください。

これで私もようやく肩の荷を下ろすところではありますが、また一ロータリアンとして、皆さんと一緒にロータリー活動で時々顔を合わせながら、今後も県北第二分区内の交流が活発になって、ロータリアンはメーキャップという特権がありますので、日本だけではなく、世界中のロータリークラブの例会に出席することが可能です。私も大阪と京都、奈良にメーキャップをしました。その場所独自のロータリークラブの雰囲気があり、関西の方では独特な盛り上がりがあって、そういったことも良い思い出で、東北人と関西人の気質違いというのが非常に大きいと印象を受けました。皆さんもメーキャップしていただいて、ロータリアンとしての視野を広げる良いきっかけになるのではないかと思います。次年度、私は地区の会員増強委員会を任されております。お役に立てるかわかりませんが、お引き受けさせていただきました。今年度は皆さん方にご協力をいただき、何とかガバナー補佐の任を下ろさせていただきますことができると心より感謝申し上げます。そして、また次年度も皆様方から色々と教えていただくことをお願いできればと願っております。次年度の会長、幹事のお二人には、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。拙いガバナー補佐で申し訳ありませんでしたが、皆様方に心より感謝申し上げ、本日のスピーチとさせていただきます。ありがとうございました。お世話になりました。

◆閉会点鐘 会長